



## 2020年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月10日

上場会社名 株式会社ANAP 上場取引所 東  
 コード番号 3189 URL <http://www.anap.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家高 利康  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 豊田 陽介 (TEL) 03-5772-2717  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年8月期第1四半期の連結業績(2019年9月1日～2019年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第1四半期	1,514	1.7	△28	—	△31	—	△37	—
2019年8月期第1四半期	1,489	—	49	—	55	—	47	—

(注) 包括利益 2020年8月期第1四半期 △37百万円(—%) 2019年8月期第1四半期 43百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第1四半期	△8.65	—
2019年8月期第1四半期	10.63	10.38

(注) 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第1四半期	3,153	1,609	51.0
2019年8月期	2,888	1,672	57.7

(参考) 自己資本 2020年8月期第1四半期 1,609百万円 2019年8月期 1,665百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2020年8月期	—	—	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,958	11.1	159	80.0	157	71.5	123	98.6	28.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名) ー、除外 ー社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期1Q	4,760,000株	2019年8月期	4,760,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期1Q	435,807株	2019年8月期	469,339株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期1Q	4,320,540株	2019年8月期1Q	4,425,803株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（自2019年9月1日至2019年11月30日）におけるわが国経済は、消費税増税による消費マインドの低下や頻発する自然災害などから景気後退への警戒感が高まりつつあります。また、世界経済に目を転じて、米中間の貿易摩擦に起因する中国経済の減速の影響等、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

当社が属するカジュアルファッション業界におきましても、人手不足や物流費の高騰、消費マインドの低下によるお客様の慎重な購買行動がみられ、依然として厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の下、当社は前連結会計年度から注力している事業拡大のための投資を当連結会計年度においても継続して進めております。

具体的には、ブランド価値の最大化と自社サイトへの流入強化を目的としたYouTubeやInstagramへの広告配信等プロモーション施策の継続、また2019年10月に約5年ぶりとなる新規出店を2店舗行いました。新規出店店舗については順調な滑り出しをみせる一方、プロモーション施策につきましては広告効果の最適化の実現に想定よりも時間を要しております。また、自社サイトを中心に業務効率化等でのコストダウンも並行して進めております。連結子会社ANAPラボ（旧ATLAB）については、2019年9月に100%子会社化とともに商号変更を行い、よりANAPグループの一員としての立場を明確にし、AI等のデジタルとオフラインの融合の施策を推進するなど事業拡大を目指しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,514百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業損失28百万円（前年同四半期は営業利益49百万円）、経常損失31百万円（前年同四半期は経常利益55百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益47百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### （インターネット販売事業）

インターネット販売事業につきましては、前述のとおり流入強化を目的とした施策を継続しております。しかし、自社サイトにおいて来訪客数の回復が想定通り進まず売上高が減少しております。そのような状況の中、業務効率化や人員の適正配置など事業効率を上げる取り組みを進めております。

以上により、売上高は831百万円（前年同四半期比3.3%減）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比63.0%減）となりました。

#### （店舗販売事業）

店舗販売事業につきましては、前連結会計年度末より退店1店舗、出店2店舗を行った結果、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は29店舗になりました。売上高は既存店舗が前連結会計年度より引き続き好調を維持するとともに、新規出店した店舗も好調に推移しております。利益面に関しましては、販促活動を含む新規出店にかかる初期費用や既存店舗の備品入れ替え等の影響もあり減少しております。

以上により、売上高は628百万円（前年同四半期比13.7%増）、セグメント利益は37百万円（前年同四半期比43.6%減）となりました。

#### （卸売販売事業）

卸売販売事業につきましては、既存の取引先に対する販売減少に伴い、売上高が減少しております。

以上により、売上高は41百万円（前年同四半期比39.1%減）、セグメント損失は2百万円（前年同四半期はセグメント損失2百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は2,441百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品が276百万円増加した一方で、現金及び預金が52百万円、受取手形及び売掛金27百万円それぞれ減少したことによるものです。

### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は711百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が63百万円、無形固定資産が8百万円それぞれ増加したことによるものです。

### (繰延資産)

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は0百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。

### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が127百万円、短期借入金が150百万円、ポイント引当金が12百万円、その他が43百万円それぞれ増加した一方で、賞与引当金が24百万円減少したことによるものです。

### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は315百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。これは主に、資産除去債務が7百万円、その他が15百万円それぞれ増加したことによるものです。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,609百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失計上に伴い利益剰余金が37百万円、配当金の支払により利益剰余金が25百万円それぞれ減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月11日の「2019年8月期 決算短信[日本基準] (連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	897,577	844,823
受取手形及び売掛金	491,711	464,383
商品及び製品	788,528	1,064,916
仕掛品	779	103
原材料及び貯蔵品	4,664	3,230
その他	71,614	67,268
貸倒引当金	△4,517	△3,186
流動資産合計	2,250,359	2,441,538
固定資産		
有形固定資産	162,065	226,014
無形固定資産	93,450	101,928
投資その他の資産		
敷金及び保証金	275,700	281,700
その他	106,522	102,240
投資その他の資産合計	382,223	383,940
固定資産合計	637,739	711,884
繰延資産	187	172
資産合計	2,888,286	3,153,594
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	212,602	339,798
短期借入金	450,000	600,000
未払法人税等	4,039	7,242
賞与引当金	28,000	4,000
ポイント引当金	—	12,495
資産除去債務	11,328	5,546
その他	216,370	259,578
流動負債合計	922,341	1,228,660
固定負債		
退職給付に係る負債	172,432	171,756
資産除去債務	100,777	108,263
その他	20,145	35,437
固定負債合計	293,354	315,458
負債合計	1,215,695	1,544,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	393,188	393,188
資本剰余金	716,654	704,409
利益剰余金	830,123	766,998
自己株式	△275,013	△255,377
株主資本合計	1,664,952	1,609,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154	257
その他の包括利益累計額合計	154	257
非支配株主持分	7,484	—
純資産合計	1,672,591	1,609,475
負債純資産合計	2,888,286	3,153,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2019年11月30日)
売上高	1,489,528	1,514,578
売上原価	568,530	603,566
売上総利益	920,997	911,012
販売費及び一般管理費	871,554	939,030
営業利益又は営業損失(△)	49,443	△28,017
営業外収益		
受取利息	4	0
受取補償金	9,713	—
還付加算金	5	151
物品売却益	9	198
その他	359	334
営業外収益合計	10,091	683
営業外費用		
支払利息	587	528
為替差損	1,757	3,142
支払手数料	897	—
その他	1,002	159
営業外費用合計	4,245	3,830
経常利益又は経常損失(△)	55,290	△31,165
特別損失		
減損損失	1,810	—
特別損失合計	1,810	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	53,480	△31,165
法人税、住民税及び事業税	11,169	1,752
法人税等調整額	△1,443	4,464
法人税等合計	9,725	6,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,754	△37,381
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,293	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	47,047	△37,381



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2019年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,754	△37,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	103
その他の包括利益合計	△61	103
四半期包括利益	43,693	△37,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,986	△37,278
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,293	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(ポイント引当金)

ポイントに係る会計処理について、ポイント残高の重要性が増加したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、将来使用見込額をポイント引当金として計上しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	859,634	552,868	67,530	1,480,033	9,495	—	1,489,528
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	859,634	552,868	67,530	1,480,033	9,495	—	1,489,528
セグメント利益又は損失(△)	106,925	66,067	△2,990	170,002	△473	△120,085	49,443

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用120,085千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	831,032	628,621	41,125	1,500,778	13,799	—	1,514,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	831,032	628,621	41,125	1,500,778	13,799	—	1,514,578
セグメント利益又は損失(△)	39,542	37,279	△2,459	74,362	5,230	△107,610	△28,017

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用107,610千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。